

令和四年 第一回臨時会

市長説明要旨

南アルプス市

本日ここに、令和四年第一回臨時会の開会にあたり、提出いたしました案件につきまして、その概要をご説明申し上げます。

市議会第一回臨時会に提出いたしました案件は、補正予算案一件であります。

議案第百十五号、「令和三年度南アルプス市一般会計補正予算（第九号）」について、ご説明申し上げます。

補正額を十九億一千三百五万五千円とし、歳入歳出予算の総額を三百五十三億四千七百九万円とするものであります。

はじめに、新型コロナウイルス感染症による生活と暮らしへの影響が長期化する中で、速やかに支援する必要があることから、国の制度による住民税非課税世帯等に対し、一世帯あたり十万円を給付する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業」に、六億七千四百一万七千円を計上しております。

また、生活支援対象の拡充を目的に「住民税所得割非課税世帯臨時給付金支給事業」として、国の制度において対象外となる住民税所得割の非課税世帯に対し、一世帯あたり十万円を給付する経費に、一億五千四百三十八万五千円を計上しております。

この事業については、コロナ禍において、様々な困難を抱える皆さまを、より幅広く支援するため、市単独事業として実施します。

次に、「民間保育所活動支援事業」として、保育士や幼稚園教諭等を対象に、国の「保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業実施要綱」に基づき、収入の三パーセント程度を引き上げる処遇改善のための経費として、四百三十三万四千円を計上しております。同じく指定管理施設である「大明保育所指定管理事業」に、六十八万七千円を計上しております。

次に、「減債基金積立金」に三億二千五百十三万二千元を、「公共施設整備等事業基金積立金」に七億五千四百五十万円を、それぞれ積み立てる経費を計上しております。

以上、歳出予算の財源といたしましては、地方交付税、
国庫支出金を見込んでおります。

以上、提出案件についての説明を終わります。

何卒、よろしくご審議の上、ご議決いただけますようお願い
申し上げます。

令和四年一月十八日

南アルプス市長 金丸一元